

第15期 第1四半期報告書

(平成20年7月1日から平成20年9月30日まで)



平成20年11月13日

株式会社 旅籠屋

会社名 (定款上の商号)	株式会社 旅籠屋
英文名 (英文商号)	Hatagoya & Company
コード番号	4807
代表者の役職氏名	代表取締役社長 甲斐 真
本店の所在の場所	東京都台東区寿3丁目3番4号
電話番号	03-3847-8858
連絡者	代表取締役社長 甲斐 真

I 当期の業績

(1) 損益計算書 (単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

科目	期別	前年度	前年度	前年度	前年度	当年度	当年度	前年同期比	前年度
		第1四半期 H19.7.1~ H19.9.30	第2四半期 H19.10.1~ H19.12.31	第3四半期 H20.1.1~ H20.3.31	第4四半期 H20.4.1~ H20.6.30	第1四半期 H20.7.1~ H20.9.30	累計 H20.7.1~ H20.9.30		前年同期累計 H19.7.1~ H19.9.30
I 営業収益	売上高	168,300	113,732	127,896	116,916	227,595	227,595	+35.2%	168,300
II 営業費用	売上原価	99,529	108,390	110,989	126,184	156,628	156,628	+57.4%	99,529
	(注1)販売費及び一般管理費	15,799	14,633	14,854	18,859	19,745	19,745	+25.0%	15,799
	営業利益または営業損失(▲)	52,971	▲9,291	2,051	▲28,126	51,221	51,221	▲3.3%	52,971
III 営業外収益		14	55	22	98	179	179	-	14
IV 営業外費用		441	437	843	755	1,071	1,071	+142.9%	441
	経常利益または経常損失(▲)	52,544	▲9,674	1,229	▲28,783	50,330	50,330	▲4.2%	52,544
V 特別利益		-	-	-	-	-	-	-	-
VI 特別損失		-	-	-	-	-	-	-	-
	税引前四半期(当期)純利益 または純損失(▲)	52,544	▲9,674	1,229	▲28,783	50,330	50,330	▲4.2%	52,544
	法人税、住民税	884	984	1,284	1,585	1,278	1,278	+44.6%	884
	四半期(当期)純利益 または純損失(▲)	51,660	▲10,658	▲54	▲30,368	49,051	49,051	▲5.1%	51,660
	期中平均株式数	6,245 株	6,245 株	6,245 株	6,245 株	6,245 株	6,245 株	-	6,245 株
	1株当たり四半期(当期)純利益 または純損失(▲)	8,272 円	▲1,707 円	▲9 円	▲4,863 円	7,855 円	7,855 円	▲417 円	8,272 円
	(注1)潜在株式調整後1株当 たり四半期(当期)純利益	7,303 円	-	-	-	7,155 円	7,155 円	▲148 円	7,303 円

(注1) 最終損益が損失となる期間については記載を省略しております。

(2) 貸借対照表 (単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

科目	期別	前年度	前年度	前年度	前年度	当年度	
		第1四半期末 H19.9.30	第2四半期末 H19.12.31	第3四半期末 H20.3.31	第4四半期末 H20.6.30	第1四半期末 H20.9.30	
(資産の部)	I 流動資産	現金預金	52,461	85,692	62,141	43,989	87,847
		その他	22,666	30,603	39,136	26,115	29,075
		流動資産合計	75,128	116,296	101,278	70,105	116,923
	II 固定資産	有形固定資産	281,909	283,576	288,199	302,520	309,642
		無形固定資産	2,161	2,026	2,088	3,532	3,317
		投資その他の資産	80,864	82,380	94,391	93,653	95,360
	固定資産合計	364,936	367,984	384,679	399,706	408,320	
	資産合計	440,064	484,280	485,957	469,811	525,243	
(負債の部)	I 流動負債	43,414	30,757	41,048	71,307	71,771	
	II 固定負債	70,894	138,425	129,865	113,829	119,745	
	負債合計	114,308	169,182	170,913	185,136	191,516	
(純資産の部)	I 株主資本	資本金	331,000	331,000	331,000	331,000	331,000
		資本剰余金	68,916	68,916	68,916	68,916	68,916
		資本準備金	68,916	68,916	68,916	68,916	68,916
		利益剰余金	▲74,659	▲85,318	▲85,372	▲115,740	▲66,689
		株主資本合計	325,256	314,597	314,543	284,175	333,227
	II 新株予約権	新株引受権	500	500	500	500	500
	純資産合計	325,756	315,097	315,043	284,675	333,727	
	負債・純資産合計	440,064	484,280	485,957	469,811	525,243	
	発行済株式総数	6,245 株	6,245 株	6,245 株	6,245 株	6,245 株	
	1株当たり純資産	52,083 円	50,376 円	50,367 円	45,504 円	53,359 円	

(3) 株主資本等変動計算書 (平成 20 年 7 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日、単位：千円、千円未満は切り捨てて表示)

項目	株主資本				新株予約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本 合計	新株引受権	
		資本準備金	その他利益剰余金			
平成 20 年 6 月 30 日残高	331,000	68,916	▲115,740	284,175	500	284,675
第 1 四半期中の変動額 四半期純利益			+49,051	+49,051		
第 1 四半期中の変動額の合計			+49,051	+49,051		+49,051
平成 20 年 9 月 30 日残高	331,000	68,916	▲66,689	333,227	500	333,727

(4) 貸借対照表および損益計算書の作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表および損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則および手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している重要な会計方針等は「会社内容説明書 第5経理の状況 (4) 個別注記表 ①重要な会計方針に係る事項に関する注記」をご参照ください。事業年度の貸借対照表および損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則および手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

- 固定資産の減価償却の方法 各四半期の減価償却費は年間償却見積額の4分の1相当額を計上しています。
- 経過勘定項目 未収収益、未払費用等の経過勘定項目のうち、重要性の低い項目は、資産および負債に計上せず期間収益または期間費用として処理しています。
- 税金の計上基準 法人税、住民税および事業税の年間見積り額の4分の1相当額を計上しています。
- 消費税等の会計処理 仮払消費税等および仮受消費税等は、相殺のうえ、差額を流動資産または流動負債として計上しています。

なお、当該四半期の貸借対照表、損益計算書および株主資本等変動計算書については、監査法人の監査を受けておりません。

(5) 重要な会計方針

1. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産 定額法を採用しています。なお、主な耐用年数は以下のとおりです。
建物:17～18年、構築物:15～20年、車両運搬具:4～6年、工具器具備品:3～8年
- (2) 無形固定資産 定額法を採用しています。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しています。
均等償却によっています。
- (3) 長期前払費用 定額法を採用しています。

2. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

3. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

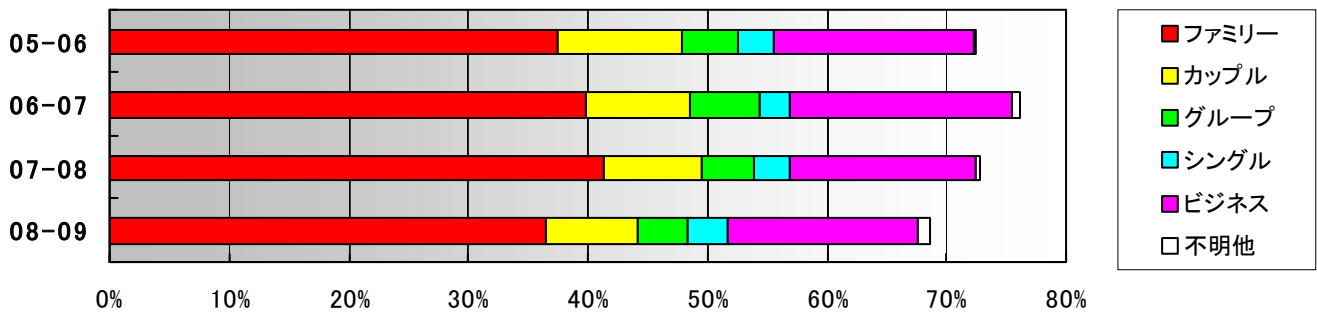
(6) 会計方針の変更

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計委員会 平成 18 年 7 月 5 日 企業会計基準第 9 号)を当四半期から適用し、評価基準については、原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)に変更しております。なお、この会計方法の変更による損益への影響はありません。

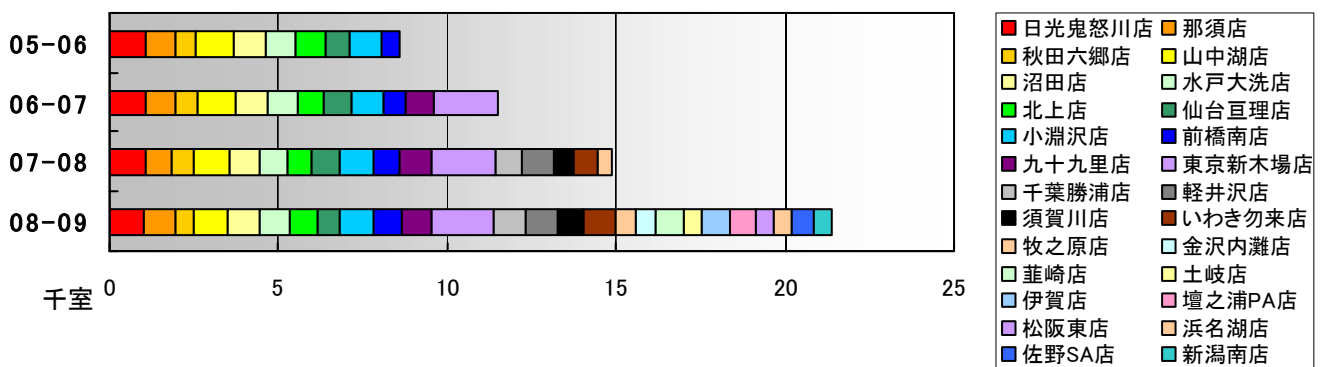
Ⅱ 第15期（平成20年7月1日～平成20年9月30日）の業績の概況

客室稼働率(全店通算、構成内訳)の推移 (平成20年7月1日～平成20年9月30日)



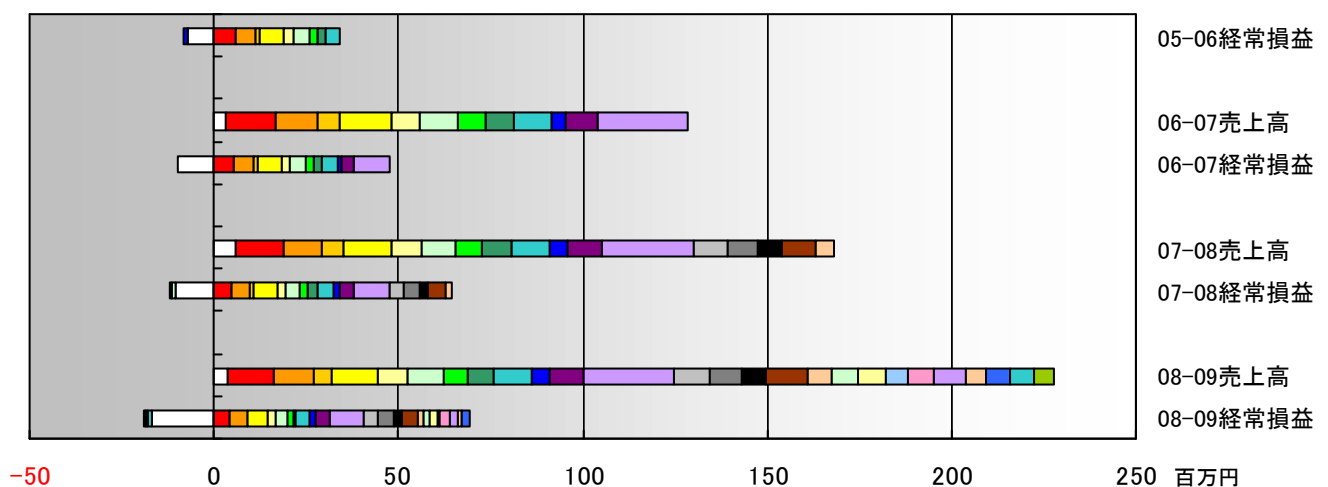
・前期に比べ4.1ポイント減少(72.8→68.7%)しました。前期オープン店(16～26号店)、前々期オープン前(13～15号店)、3期以上前のオープン店(～12号店)それぞれでは、58.0%、78.5%、75.4%となっています。新規店舗は稼働率が軌道に乗るまでに一定の期間を要しますが、明らかに新規出店の急増が稼働率の低下に大きく影響しています。

利用客室数(全店合計、店舗別内訳)の推移 (平成20年7月1日～平成20年9月30日)



既存店では仙台亙理店と秋田六郷店の減少が大きく、逆に須賀川店と千葉勝浦店が大きく増加しています。

売上高・経常損益(全社合計、部門別内訳)の推移 (平成20年7月1日～平成20年9月30日)



・店舗増(17→26)により、売上高は大幅増(+35.2%)でしたが、経常利益は減少(▲4.2%)しました。その原因は、本社の経常損失の拡大(スタッフ増員による人件費の増加と企画調整費の減少)と、新規店舗の利益率が低いことによるものです。新規店舗が軌道に乗るにつれ改善される見通しです。

部門別内訳

(単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

科目		期別		前年度	前年度	前年度	前年度	当年度	当年度	前年同期比	前年度
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	累計	累計	累計		
		H19.7.1～	H19.10.1～	H20.1.1～	H20.4.1～	H20.7.1～	H20.9.30	H20.7.1～	H20.9.30		H19.7.1～
		H19.9.30	H19.12.31	H20.3.31	H20.6.30	H20.9.30					H19.9.30
本社	売上高	5,708	3,052	15,829	524	3,475	3,475	3,475	3,475	▲39.1%	5,708
	経常損益	▲10,306	▲11,921	485	▲18,798	▲16,983	▲16,983	▲16,983	▲16,983	—	▲10,306
日光鬼怒川店	売上高	13,121	8,481	7,738	6,401	12,463	12,463	12,463	12,463	▲5.0%	13,121
	経常損益	5,040	735	751	▲673	4,199	4,199	4,199	4,199	▲16.7%	5,040
	客室稼働率	59.8%	56.1%	42.0%	43.6%	58.9%	58.9%	58.9%	58.9%	▲0.9p	59.8%
那須店	売上高	10,273	5,504	5,422	5,546	10,924	10,924	10,924	10,924	+6.3%	10,273
	経常損益	4,413	370	280	339	5,016	5,016	5,016	5,016	+13.7%	4,413
	客室稼働率	73.1%	55.8%	51.8%	54.6%	81.3%	81.3%	81.3%	81.3%	+8.2p	73.1%
秋田六郷店	売上高	5,857	3,828	2,259	2,859	4,782	4,782	4,782	4,782	▲18.4%	5,857
	経常損益	1,419	▲793	▲1,941	▲1,745	▲175	▲175	▲175	▲175	—	1,419
	客室稼働率	56.1%	52.9%	29.9%	34.2%	49.3%	49.3%	49.3%	49.3%	▲6.8p	56.1%
山中湖店	売上高	13,193	7,895	7,202	7,128	12,512	12,512	12,512	12,512	▲5.2%	13,193
	経常損益	6,204	1,489	473	364	5,204	5,204	5,204	5,204	▲16.1%	6,204
	客室稼働率	85.6%	72.7%	66.7%	62.3%	80.8%	80.8%	80.8%	80.8%	▲4.8p	85.6%
沼田店	売上高	7,961	6,974	8,231	6,047	8,330	8,330	8,330	8,330	+4.6%	7,961
	経常損益	2,362	1,153	2,071	358	2,489	2,489	2,489	2,489	+5.4%	2,362
	客室稼働率	81.1%	83.0%	88.2%	79.9%	86.3%	86.3%	86.3%	86.3%	+5.2p	81.1%
水戸大洗店	売上高	9,486	5,593	6,005	5,413	9,540	9,540	9,540	9,540	+0.6%	9,486
	経常損益	3,723	▲165	522	▲52	3,140	3,140	3,140	3,140	▲15.7%	3,723
	客室稼働率	74.9%	67.4%	69.7%	60.0%	79.4%	79.4%	79.4%	79.4%	+4.5p	74.9%
北上店	売上高	6,974	4,237	3,923	4,444	6,998	6,988	6,988	6,988	+0.2%	6,974
	経常損益	2,058	▲772	▲1,322	▲920	1,298	1,298	1,298	1,298	▲36.9%	2,058
	客室稼働率	64.7%	55.5%	51.9%	64.3%	73.6%	73.6%	73.6%	73.6%	+8.9p	64.7%
仙台亘理店	売上高	8,370	5,370	3,850	4,132	6,999	6,999	6,999	6,999	▲16.4%	8,370
	経常損益	2,685	▲507	▲1,390	▲1,456	959	959	959	959	▲64.3%	2,685
	客室稼働率	74.0%	68.2%	47.6%	47.1%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	▲14.0p	74.0%
小淵沢店	売上高	10,262	6,351	6,536	6,678	10,068	10,068	10,068	10,068	▲1.9%	10,262
	経常損益	4,366	113	445	891	3,634	3,634	3,634	3,634	▲16.8%	4,366
	客室稼働率	89.3%	77.6%	82.4%	83.8%	88.8%	88.8%	88.8%	88.8%	▲0.5p	89.3%
前橋南店	売上高(運営受託料)	4,688	2,986	3,769	3,274	5,100	5,100	5,100	5,100	+8.8%	4,688
	経常損益	1,815	▲320	225	▲292	1,621	1,621	1,621	1,621	▲10.7%	1,815
	客室稼働率	72.0%	63.3%	74.5%	66.8%	76.6%	76.6%	76.6%	76.6%	+4.6p	72.0%
九十九里店	売上高	9,209	6,096	6,235	5,437	9,210	9,210	9,210	9,210	+0.0%	9,209
	経常損益	3,819	548	953	341	3,608	3,608	3,608	3,608	▲5.5%	3,819
	客室稼働率	82.3%	81.7%	81.1%	74.6%	81.5%	81.5%	81.5%	81.5%	▲0.8p	82.3%
東京新木場店	売上高	25,213	22,757	20,842	18,392	24,170	24,170	24,170	24,170	▲4.1%	25,213
	経常損益	9,809	6,091	5,503	2,647	9,174	9,174	9,174	9,174	▲6.5%	9,809
	客室稼働率	89.6%	92.3%	84.6%	76.8%	86.6%	86.6%	86.6%	86.6%	▲3.0p	89.6%
千葉勝浦店	売上高	9,229	6,182	7,244	6,087	9,996	9,996	9,996	9,996	+8.3%	9,229
	経常損益	3,606	769	1,562	442	4,061	4,061	4,061	4,061	+12.6%	3,606
	客室稼働率	72.8%	77.6%	87.4%	74.5%	85.2%	85.2%	85.2%	85.2%	+12.4p	72.8%
軽井沢店	売上高(運営受託料)	7,759	2,667	1,942	1,882	8,352	8,352	8,352	8,352	+7.6%	7,759
	経常損益	4,335	▲1,371	▲1,190	▲1,642	4,579	4,579	4,579	4,579	+5.6%	4,335
	客室稼働率	76.8%	51.0%	41.0%	45.1%	81.2%	81.2%	81.2%	81.2%	+4.4p	76.8%
須賀川店	売上高	6,699	4,455	4,134	4,393	6,923	6,923	6,923	6,923	+3.3%	6,699
	経常損益	2,090	▲422	▲767	▲634	1,682	1,682	1,682	1,682	▲19.5%	2,090
	客室稼働率	54.1%	54.4%	47.9%	53.3%	68.9%	68.9%	68.9%	68.9%	+14.8p	54.1%
いわき勿来店	売上高	9,366	5,063	5,726	5,491	10,919	10,919	10,919	10,919	16.6%	9,366
	経常損益	5,233	▲473	192	45	4,750	4,750	4,750	4,750	▲9.2%	5,233
	客室稼働率	67.9%	50.0%	58.9%	58.2%	72.7%	72.7%	72.7%	72.7%	+4.8p	67.9%
牧之原店	売上高	4,863	2,752	3,966	4,466	6,665	6,665	6,665	6,665	+37.1%	4,863
	経常損益	1,340	▲2,076	▲790	▲91	1,255	1,255	1,255	1,255	▲6.3%	1,340
	客室稼働率	46.6%	26.8%	44.4%	55.9%	55.3%	55.3%	55.3%	55.3%	+8.7p	46.6%
金沢内灘店	売上高	61	2,733	2,278	2,697	7,032	7,032	7,032	7,032	—	61
	経常損益	▲1,342	▲952	▲2,540	▲2,254	1,634	1,634	1,634	1,634	—	▲1,342
	客室稼働率	—	31.9%	24.3%	26.6%	53.9%	53.9%	53.9%	53.9%	—	—
韭崎店	売上高	—	745	4,091	5,277	7,846	7,846	7,846	7,846	—	—
	経常損益	▲40	▲911	▲405	882	2,495	2,495	2,495	2,495	—	▲40
	客室稼働率	—	47.9%	52.4%	67.6%	72.8%	72.8%	72.8%	72.8%	—	—
土岐店	経常損益	—	—	665	2,623	5,844	5,844	5,844	5,844	—	—
	客室稼働率	—	—	▲500	▲1,369	590	590	590	590	—	▲90
伊賀店	売上高	—	—	—	2,615	7,307	7,307	7,307	7,307	—	—
	経常損益	—	—	—	▲1,042	2,351	2,351	2,351	2,351	—	—
	客室稼働率	—	—	—	29.1%	64.0%	64.0%	64.0%	64.0%	—	—
壇之浦 PA 店	売上高	—	—	—	4,838	8,502	8,502	8,502	8,502	—	—
	経常損益	—	—	—	▲1,548	2,288	2,288	2,288	2,288	—	—
	客室稼働率	—	—	—	55.0%	59.2%	59.2%	59.2%	59.2%	—	—
松阪東店	売上高	—	—	—	262	5,501	5,501	5,501	5,501	—	—
	経常損益	—	—	—	▲1,320	1,257	1,257	1,257	1,257	—	—
	客室稼働率	—	—	—	17.1%	46.6%	46.6%	46.6%	46.6%	—	—

浜名湖店	売上高 経常損益					6,548 1,892	6,548 1,892		
	客室稼働率			▲59	▲444	45.9%	45.9%		
佐野 SA 店	売上高 経常損益					6,355 ▲659	6,355 ▲659		
	客室稼働率			▲59	▲469	67.0%	67.0%		
新潟南店	売上高 経常損益					5,231 ▲970	5,231 ▲970		
	客室稼働率			▲84	▲338	47.7%	47.7%		
奈良針店	経常損益					▲68	▲68		
全社合計	売上高 経常損益	168,300 52,544	113,732 ▲9,674	127,896 1,229	116,916 ▲28,783	227,595 50,330	227,595 50,330	+35.2% ▲4.2%	168,300 52,544
	客室稼働率	72.8%	63.2%	60.6%	56.5%	68.7%	68.7%	▲4.1p	72.8%

Ⅲ 第 15 期の売上高および利益の予測について

(単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

科目	期別 第 14 期通期実績 H19.7.1～ H20.6.30	第 15 期				
		第 1 四半期実績 H20.7.1～9.30	第 2 四半期予想 H20.10.1～12.31	第 3 四半期予想 H21.1.1～3.31	第 4 四半期予想 H21.4.1～6.30	通期予想 H20.7.1～H21.6.30
売上高	526,845	227,595	151,000	148,000	143,405	670,000
経常損益	15,316	50,330	▲5,000	▲5,000	▲20,330	20,000
当期純損益	10,579	49,051	▲6,500	▲6,500	▲22,051	14,000

第 1 四半期の実績は、前期末の予想に比べ、売上は増加（222,000→227,595 千円）、経常損益（55,000→50,330 千円）と当期純利益（53,500→49,051 千円）は下回りました。新規出店の増加を多少抑制しているため、第 2 四半期以降の本社売上（新規出店にともなう企画調整費の減少）の減少によって通期の売上高を下方修正（672,000→670,000 千円）しましたが、経常利益と当期純損益については変更ありません。

Ⅳ 資金および借入金の状況

(1) 現金および預金の増減 (単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

科目	期	第 14 期第 1 四半期 H19.7.1～9.30	第 14 期第 2 四半期 H19.10.1～12.31	第 14 期第 3 四半期 H20.1.1～3.31	第 14 期第 4 四半期 H20.4.1～6.30	第 15 期第 1 四半期 H20.7.1～9.30
現金および預金の増減額		+33,681	+33,231	▲23,551	▲18,152	+43,858
現金および預金の四半期首残高		18,780	52,461	85,692	62,141	43,989
現金および預金の四半期末残高		52,461	85,692	62,141	43,989	87,847

(2) 短期借入金の増減 (単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

科目	期	第 14 期第 1 四半期 H19.7.1～9.30	第 14 期第 2 四半期 H19.10.1～12.31	第 14 期第 3 四半期 H20.1.1～3.31	第 14 期第 4 四半期 H20.4.1～6.30	第 15 期第 1 四半期 H20.7.1～9.30
短期借入金の増減額		—	—	—	—	—
短期借入金の四半期首残高		—	—	—	—	—
短期借入金の四半期末残高		—	—	—	—	—

(3) 長期借入金の増減 (単位：千円、千円未満は切り捨てて表示) 1 年以内返済予定額を含みます。

科目	期	第 14 期第 1 四半期 H19.7.1～9.30	第 14 期第 2 四半期 H19.10.1～12.31	第 14 期第 3 四半期 H20.1.1～3.31	第 14 期第 4 四半期 H20.4.1～6.30	第 15 期第 1 四半期 H20.7.1～9.30
長期借入金の増減額		▲6,717	+44,863	▲8,559	+31,472	+10,484
長期借入金の四半期首残高		100,279	93,562	138,425	129,865	161,337
長期借入金の四半期末残高		93,562	138,425	129,865	161,337	171,821

借入金の増加は、三井住友銀行からの新規借入れ(23,000千円、8月実行)と約定返済の差額によるものです。

(4) 投資その他の資産の内訳 第 15 期第 1 四半期末 (平成 20 年 9 月 30 日) 時点 (千円未満は切り捨てて表示)

- 62,833 千円 … 借上直営店における差入れ保証金 (契約満了時返済)
- 25,250 千円 … 「軽井沢店」における建設協力金 (10 年均等償却)
- 3,566 千円 … 借地直営店における借地権利金 (20 年均等償却)
- 2,500 千円 … 長期性預金
- 1,210 千円 … 取引信用金庫などへの出資金

合計 95,360 千円

V 今後の事業展開と出店計画について

「奈良針店」の出店が決定

すでにお知らせしたとおり、「奈良針店」の出店契約がまとまり、来春オープンの手続きが進んでいます。

本社スタッフの増員と社内管理体制の整備

全国展開など店舗の大幅な増加にも十分対応できる社内態勢を整備するため、今年の春以降、本社スタッフを増員（店舗管理部門に2名、総務部門に2名）しました。総務労務管理のシステム化と内部統制の強化を実現するための本社内の職務分掌や業務フローの見直し、社内諸規定の整備、店舗運営の効率化と向上を図るための社内ネットの大幅な再編成などに全力で取り組んでいるところです。年内に基本的な作業を完了させ、次のステップに安心して踏み出せる態勢をとりたいと考えています。

今後の出店計画

前項の作業に全力を注いでいることもあり、新規出店のペースアップを多少抑制しているところですが、来春から夏休み前までに近畿から中国地方を中心に数店舗の出店を計画しています。出店契約がまとまった時点で公表いたします。

オリックスレンタカーと業務提携

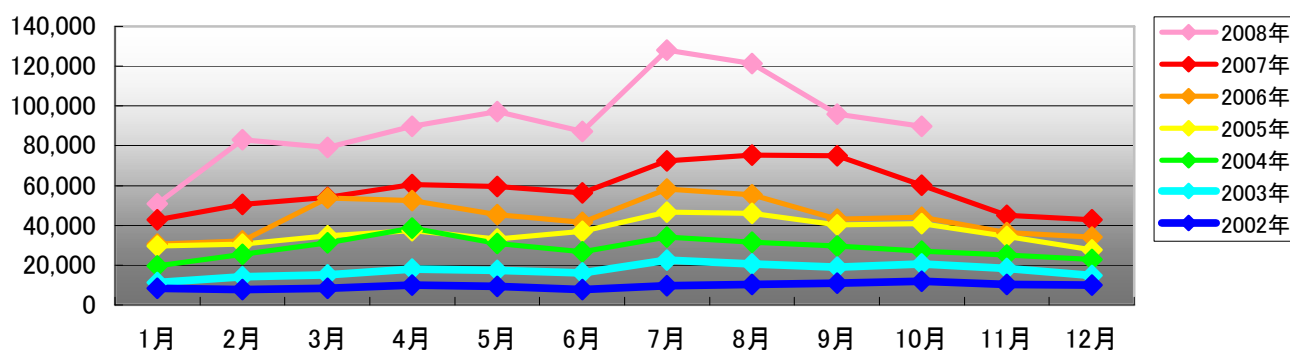
まとまった休暇がとれない場合でも電車や飛行機とレンタカーを組み合わせることで遠方への旅行を楽しんでいただけるよう、オリックス自動車と業務提携を行い10月より運用を開始しました。旅籠屋に宿泊される方にはお得な料金が適用されるだけでなく、店舗で車を受け渡しいただけるサービスも一部で提供しています。

広告宣伝、パブリシティ

- ・月刊「道路」 …8月号に「ハイウェイホテルの存在意義とSA・PAの役割」と題して寄稿しました。
- ・「高速家族」 …中日本高速の無料情報誌の裏表紙。隔月刊だが、4月より来年2月まで広告掲載予定。
- ・ニッポン放送 …9月より3ヶ月、土日1回ずつ「道路交通情報」で20秒CFを放送中。
- ・ラジオNIKKEI …10/25、「夢企業探訪」で、当社が紹介されました。
- ・週刊ぴあ …9/25号に広告を掲載しました。
- ・TVぴあ 関東版 …11/5号に広告を掲載しました。
- ・月刊 財界人 …12月号に、当社が紹介されました。

なお、ホームページへのアクセス数は以下のとおり大幅に増えています。

トップページ アクセス数の推移



以上

平成 21 年 6 月期 第 1 四半期決算短信（非連結）

平成 20 年 11 月 13 日

会 社 名	株式会社旅籠屋	上場取引所等	GR
コード番号	4807	本社所在都道府県	東京都
代 表 者	代表取締役社長 甲斐 真		
問い合わせ先	責任者役職名 代表取締役社長 甲斐 真	TEL (03) 3847-8858	

1. 平成 21 年 6 月期 第 1 四半期の業績（平成 20 年 7 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日）

- (注) 1. 本四半期決算短信の数値は、未監査です。
 2. 本四半期決算短信の数値は、税効果会計の適用等、所要の会計上の修正を行っていません。
 3. 百万円未満は切り捨てて表示しております。

(1) 経営成績

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年第 1 四半期	227	(35.2)	51	(△3.3)	50	(△4.2)
20 年第 1 四半期	168	(30.8)	52	(39.0)	52	(39.6)

	当 期 純 利 益		1 株 当 た り 当 期 純 利 益		潜 在 株 式 調 整 後 1 株 当 た り 当 期 純 利 益		自 己 資 本 当 期 純 利 益 率		総 資 産 経 常 利 益 率		売 上 高 経 常 利 益 率	
	百万円	%	円	銭	円	銭	%	%	%	%		
21 年第 1 四半期	49	(△5.1)	7,854	59	7,154	60	15.9	10.1	22.1			
20 年第 1 四半期	51	(39.9)	8,272	24	7,302	82	17.3	12.7	31.2			

- (注) 1. 期中平均株式数 21 年第 1 四半期 6,245 株 20 年第 1 四半期 6,245 株
 2. 会計処理の方法の変更 有
 3. 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同期増減率

(2) 財政状態

	総 資 産		純 資 産		自 己 資 本 比 率		1 株 当 た り 純 資 産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
21 年第 1 四半期	525	333	63.4	53,359	05			
20 年第 1 四半期	440	325	73.9	52,082	70			

- (注) 1. 期末発行済株式数 21 年第 1 四半期 6,245 株 20 年第 1 四半期 6,245 株

(3) キャッシュ・フローの状況

	営 業 活 動 に よ る カ ャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー		投 資 活 動 に よ る カ ャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー		財 務 活 動 に よ る カ ャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー		現 金 及 び 現 金 同 等 物 期 末 残 高	
	百万円	円	百万円	円	百万円	円	百万円	円
21 年第 1 四半期	51	△18	10	87				
20 年第 1 四半期	56	△16	△6	52				

2. 平成 21 年 6 月期の業績予想（平成 20 年 7 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 年 間 配 当 金 (円)				
				第 1 四 半 期	中 間 期 末	第 3 四 半 期	期 末	年 間
通 期	670	20	14	—	—	—	0	0

(参考) 1 株当たり予想当期純利益（通期） 2,241 円 79 銭

上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上